

令和2年度 特許調査実践研修 カリキュラム

月日	時刻			研修科目	時間	講義内容
	開始	～	終了			
10/13 (火)	9:50	～	10:00	オリエンテーション		
	10:00	～	12:30	特許分類体系の概要／特許 文献検索実務	2.5	特許分類には、国際的に共通のIPC、それを細展開したJPOの独自分類であるFI(Fターム)、EPO及びUSPTOを含む多くの国や機関が採用しているCPCなどがあります。前半はIPCとFIを中心に各種分類の基礎についてを、後半は進歩性を考慮したサーチについてその考え方や進め方の一部を解説いたします。
	12:30	～	13:30	お昼休み		
	13:30	～	17:30	特許審査基準判例研究	4	特許審査基準及び判決に基づく特許の新規性・進歩性の判断に係る基本的な考え方を、事例に基づいてわかりやすく解説いたします。
10/14 (水)	10:00	～	12:00	特許調査演習	2	J-PlatPatを用いた具体的な案件の検索、および、検索レポートの作成を体験します。
	12:00	～	13:00	お昼休み		
	13:00	～	16:30	(続き)	3.5	
10/15 (木)	10:00	～	12:00	グループディスカッション (調査結果討論)	2	前半は、演習で作成した各自の検索レポートを参照しつつ、効率的かつ漏れのない検索手法について班ごとにディスカッションします。後半は、各班ごとの検討結果の発表・質疑応答を通じて、効率的な検索手法についての理解を深めます。
	12:00	～	13:00	お昼休み		
	13:00	～	13:50	(続き)	1	
	14:00	～	15:50	調査結果討議	2	
	16:00	～	17:00	研修講評・J-PlatPatの応用 (講師からのフォローアップ)	1	研修の講評とJ-PlatPatを用いた特許情報の分析手法について解説致します。
	17:00	～	17:15	閉会式		

※カリキュラムの内容、時間配分については、変更になる場合があります。